平成２４年度ＩＳＯ/ＴＣ４６/ＳＣ8 国内委員会第２回委員会 議 事 録

１． 日時：平成２６年 ２月 １３ 日（木） １０：００～１２：００

２．場所：文京シビックセンター ５階 会議室 B

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ３．出席者：委員 | 永田 | 治樹 | 立教大学（SC8 リーダ） |
|  | 有田 | 寛之 | 国立科学博物館 |
|  | 糸賀 | 雅児 | 慶応義塾大学 |
|  | 菅野 | 朋子 | 東京大学 |
|  | 小泉 | 史子 | (公社)日本図書館協会 |
| 戸田あきら 文教大学 | | | |
|  | 橋本 | 貴之 | 国立国会図書館 |
| オブザーパ | 徳原 | 直子 | 国立国会図書館 |
| 事務局 | 光富 | 健一 | 一般社団法人情報科学技術協会 |

４．配布資料： 平成 25 年度第２回 ISO/TC46/SC8 国内委員会出欠表

平成 25 年度第１回 ISO/TC46/SC8 国内委員会議事録（案）

（資料１）2013 年度 ISO/TC46 投票済み案件と投票審議案件

（資料２）ISO2789 Fifth edition 2013-09-01

（資料３）ISO/TC46/SC8 Plenary 及び WG2,WG4,WG10

（Copenhagen, Denmark,FDS,2013-10）

（資料４）ISO/TC46 SC/8 N 439

（資料５）NP 投票（新業務項目提案）の質問と回答

５．前回議事録確認 前回議事録は確認された。

６． 議事 永田リーダにより議事を進行。

６-１）平成25年度ISO/TC46/SC8投票済み案件と投票審議案件について 事務局から資料１をもとに報告があった。

６- ２） ISO 2789：2013への対応 改訂に向けた作業をすすめる。 次回には、内容について意見交換ができるように分担を進めておく。（７月頃目処）

［分担については，追って永田リーダが調整するとした］

JIS化を目指す。そのため2789関係ファイルの整備，及び関係当局の意向を把握する。（担当：事

務局）

６-３）ISO/TC46/SC8 コペンハーゲン総会報告について

永田リーダから資料３をもとに報告があった。

６-４）2014 年 ISO/TC46 ワシントン総会について

永田リーダから資料４をもとに説明があった。

総会の出席者については、継続検討とする。

６-５）NWIP 投票について（2012 年 10 月以降変更）

事務局から資料５をもとに報告があった。

なお，SC11と連携しつつ，SC8にもアーカイブ関係のメンバーを追加するようにする。

６-６）その他

・出席者の自己紹介が行われた。

・議事録については、委員メンバーで順繰りに担当する。

・今年度の会合は２回だった。SC８は作業も入るので、来年度は３回開催を希望したい。

・わが国の図書館統計の国際的な発信についての必要性の指摘があった。

・図書館統計の質的な向上について，現場での問題や規格普及に関する発言があった。

・「アーカイブ」および博物館の統計についての懇談を行った。